

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2020年11月17日
【会社名】	株式会社和心
【英訳名】	Wagokoro co., ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役 森 智宏
【本店の所在の場所】	東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目20番12号
【電話番号】	050-5243-3871
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 宮原 優
【最寄りの連絡場所】	東京都渋谷区千駄ヶ谷三丁目20番12号
【電話番号】	050-5243-3871
【事務連絡者氏名】	取締役管理部長 宮原 優
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所（東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

特別利益及び特別損失の発生について

(1) 当該事象の発生年月日

2020年11月13日（取締役会決議日）

(2) 当該事象の内容

1．特別利益の計上について

当社が保有する車輛の一部を売却したことにより、固定資産売却益を特別利益として計上いたしました。
新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等の支給申請の実施により、特別利益として計上いたしました。

2．特別損失の計上について

当社の店舗の閉鎖等に伴う固定資産除却損を特別損失として計上いたしました。
当社の店舗の閉鎖等に伴う店舗及び設備等の事業用資産について将来の回収可能性を勘案し、減損損失を特別損失として計上いたしました。
当社が保有する投資有価証券の一部について、取得価額に比べて時価が著しく下落したため、投資有価証券評価損を特別損失として計上いたしました。
当社が保有する投資有価証券の一部を売却したことにより、投資有価証券売却損を特別損失として計上いたしました。

(3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、2020年12月期第3四半期決算において、固定資産売却益281千円、新型コロナウイルス感染症による雇用調整助成金等32,182千円、合計32,463千円を特別利益として計上しました。また、店舗の閉鎖等に伴う固定資産除却損20,095千円と減損損失45,590千円及び投資有価証券評価損39,879千円、投資有価証券売却損40,518千円、合計146,084千円を特別損失として計上しました。

以上